

第23回 柳杯ダブルス団体戦

東村山市民テニスクラブ協議会



2024.11.3 西武ドームテニスコート

柳杯参加者全員に盛大な拍手を！

市民テ副会長 天王森クラブ 小松山隆

先日行われた柳杯ですが、今回は今までとは一味違うやり方で開催されました。何が違うかというと、我々の参加する団体戦としては2つあります。1つは連盟が主催する元日本代表で東村山と新潟県柏崎の懸け橋となった太田芳郎さんを称える太田杯で、男子ダブルス及び女子ダブルスのクラブ対抗戦、そしてもう一つは市民テ産みの親であり元の東住クラブを立ちあげた柳利夫さんを称えて市民テ独自で開催する柳杯は、ミックスダブルスのクラブ対抗戦ということで毎年行われてきました。なので男ダブ・女ダブは太田杯、ミックスは柳杯みたいな感じで区別されていました。

柳杯はこのミックスダブルスのクラブ対抗戦といったところにこだわりがあり、数年前から参加人数や男女比に格差が生じ、試合数の不均衡や無理やりの同性同士の組み合わせやダブリ出場なども余儀なくされ実行委員も頭を悩ませていました。

今年も参加者の中での不均衡が生じた状態で柳杯実行委員会が招集され、委員の間で活発な意見が交わされたと聞きます。

石原委員長から僕に相談したいことがあると電話がありました。「今回はミックスの団体戦にこだわるのをやめようと思うんだけどどう思う？」僕は、即答で「いいと思うよ」と回答しました。不均衡が生じるのであればあえて最初から男子ダブルス1本を確定するという事です。そしてもう一つ「クラブ対抗もやめてごちゃまぜにしようと思うんだけど・・・」僕はそこの部分は少し考えてから「面白いと思う、でもこのチャレンジは実行委員会の手間が増えるけど大丈夫？」と聞き返しました。それも踏まえ、実行委員メンバーの思いは「今回はやってみよう！」でした。

おそらく、今までの歴史へのこだわり、あくまでもチーム戦であるべき、知らない人と組むのはちょっと・・・とか、変えることによって参加者が減るとか、おもしろくなるのではとか・・・様々な憶測は承知の上で実行委員メンバーが勝負に出たんです。石原委員長からこの話を聞いたときに今年の実行委員の「熱」というものを感じました。ぼくは「OK！わかった川路さんには話を通しておくよ」柳杯といえば川路会長の肝いりで始まった大会であり、ミックスダブルスのクラブ対抗戦というこだわりがありました。今回はそのこだわりを取っ払って、参加する会員の最大公約数が「楽しめる」ということを優先するチャレンジに、頑固おやじの「かわいい」も快くゴーサインを出してくれました。

ということで、当日委員が準備してくれたクジを参加者全員が引いてチーム分けが行われ、そのチームの「ボス」なるリーダーがチームを仕切るといったミッションも用意されて、熱い団体戦の火ぶたが切って落とされました。全試合同時スタート、同時終了というルールに加え、それぞれのチームごとに考え抜かれた「神オーダー」で好プレー珍プレーに歓喜しました。

今回の参加者は、今まであまりコートに顔を出さない当時ジュニア会員だった2世会員がすっかり大人になって戻ってきました。休部会員も一緒になってとても賑やかでした。その中でも当時ジュニアメンバーのリーダー的存在だった咲子ちゃんの息子のハルくんが場を和ませてくれました、ハル君の周りには将来のテニス仲間を受け入れている温かい姿に、本来あるべき市民テのいいところを見たような気がしました。

老若男女、テニスの実力も凸凹！それが市民テ、それが柳杯の神髄です。時代の流れに沿って変えることや、受け入れることが今の市民テに必要とされることであり、今回は見事に参加者全員でそれをやってのけたといってもよいでしょう。

どうなるかわからないから躊躇するのではなく、迷わず楽しくするのは我々一人ひとりです。









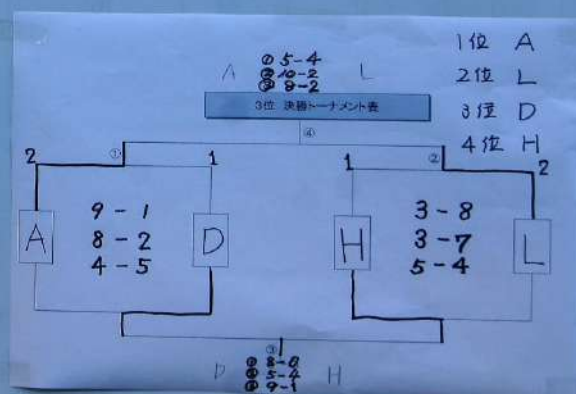
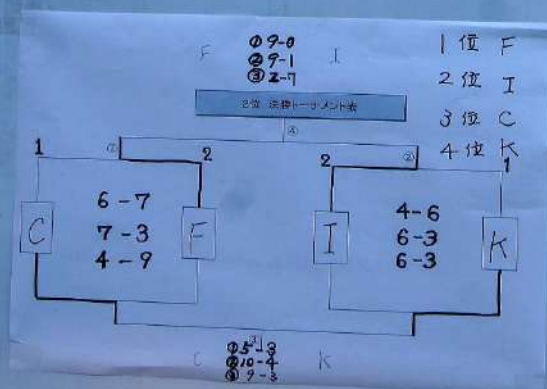
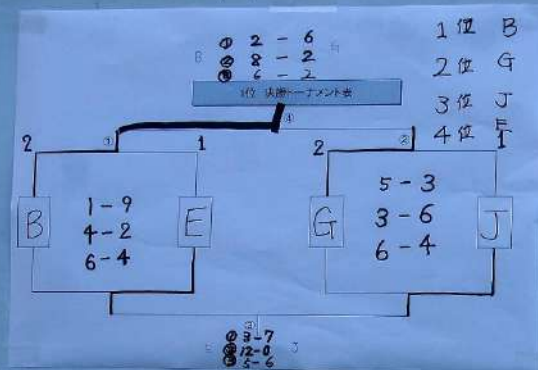












予選リーグ

リーグ 1

チーム名	①	②	③	勝	敗	同点
	A	B	C			
① A	-	1-2	1-2	0-2	3	
② B	2-1	-	2-1	2-0	1	
③ C	2-1	1-2	-	1-1	2	

リーグ 2

チーム名	①	②	③	勝	敗	同点
	D	E	F			
① D	-	0-3	1-2	0-2	3	
② E	3-0	-	2-1	2-0	1	
③ F	2-1	1-2	-	1-1	2	

リーグ 3

チーム名	①	②	③	勝	敗	同点
	G	H	I			
① G	-	3-0	3-0	2-0	1	
② H	0-3	-	1-2	0-2	3	
③ I	0-3	2-1	-	1-1	2	

リーグ 4

チーム名	①	②	③	勝	敗	同点
	J	K	L			
① J	-	2-1	2-1	2-0	1	
② K	1-2	-	2-1	1-1	2	
③ L	1-2	0-2	-	0-2	3	

3チーム対戦組

① ② ③ ④ ⑤

各リーグ③試合 1試合5本 4リーグ

36ゲーム







打ち上げ写真 (写真提供 ポームクラブ 韓さん)





